

後川内ダム

後川内ダムは、国営上場農業水利事業により建設された5ダム（打上、後川内、上倉、赤坂、藤ノ平）のうちの一つで、昭和52年度から平成5年度に有浦川水系（二級河川）後川内川の佐賀県唐津市大字後川内地内に、農林水産省が農業ダムとして建設した傾斜遮水ゾーン型ロックフィルダム。

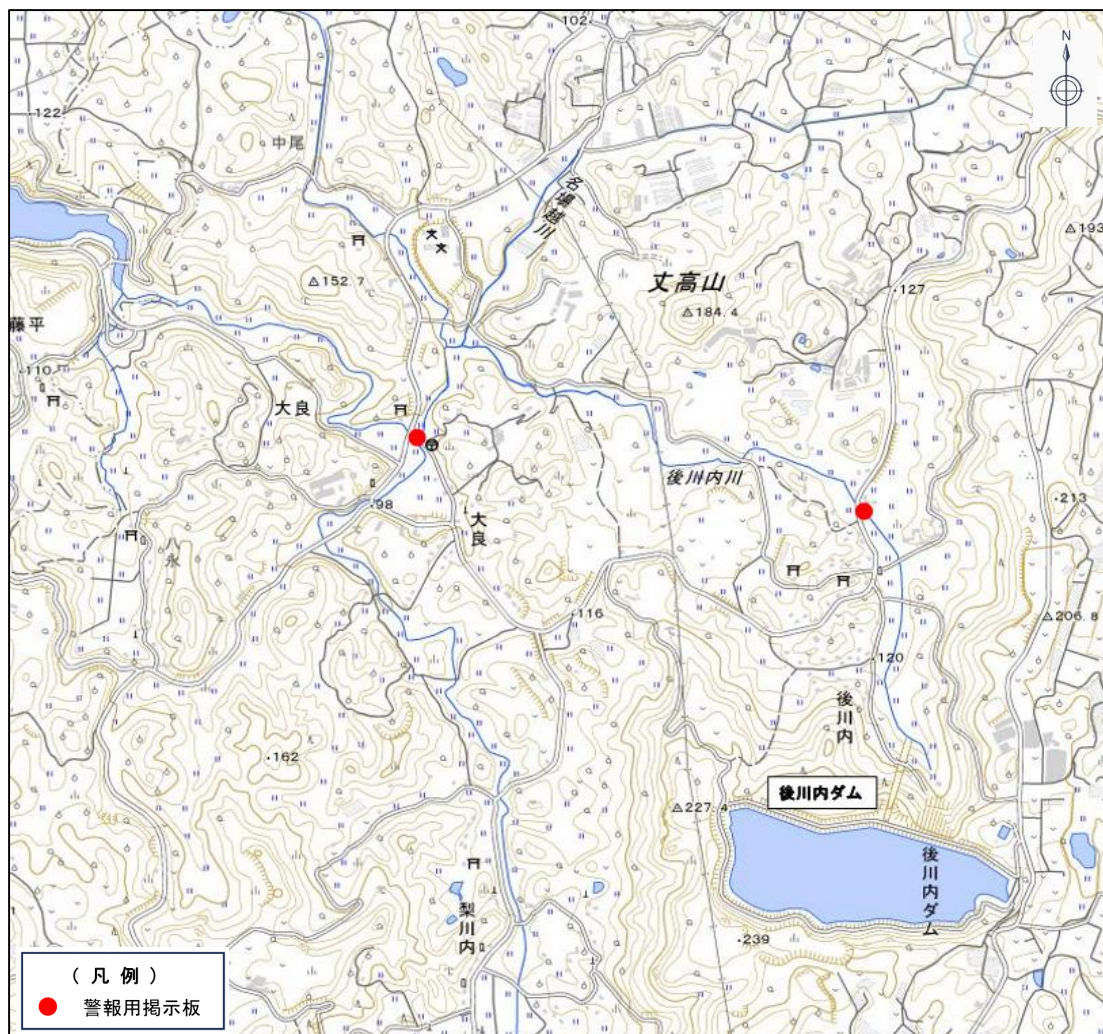


【ダムの諸元】

位 置	左岸：佐賀県唐津市大字後川内字城遠地内 右岸：佐賀県唐津市大字後川内字浜の田地内		
河 川 名	二級河川有浦川水系後川内川		
ダム型式	傾斜遮水ゾーン型ロックフィルダム	目 的	農業用水
堤 高	46.2 m	総貯水量	3,754 千 m^3
堤 長	250.0 m	有効貯水量	3,730 千 m^3
堤 頂 幅	10.0 m	流域面積	0.45 km^2
堤 体 積	706 千 m^3	満水面積	0.22 km^2

警 報 設 備

後川内ダム警報局及び警報用掲示板位置図



警 報 用 掲 示 板

現在修繕中

河川利用者にダムからの放流警報を知らせるための警報看板で、ダム下流の河川沿いに2箇所設置しています。

警 報 車



ダムからの放流による増水を、川を利用している人たちへ警報車により避難の呼びかけを行います。